競技概要(鳥取予選)

【競技方法】 ・１８ホールストロークプレー

【予選通過】 ・プロ25位タイ、アマ１０位タイまでが決勝ラウンド進出

【使用ティ】 ・男子プロ・研修生、男子アマはチャンピオンティ (黒) 使用
・シニア(満５０歳以上)の男子プロ・研修生、男子アマはバックティ (青) 使用
・女子プロ・研修生、女子アマはレギュラーティ (白) 使用

【その他】 ・２点間距離計測機の使用を可能とする(高低差機能は禁止)

・アウト・オブ・バウンズの境界は､白杭をもって標示とする。
・修理地の区域は、青杭または白線をもってその限界を標示する。
・レッドペナルティーエリアは、赤杭または赤線をもってその限界を標示する

・ジェネラルエリアにおいて、球がその勢いで地面に食い込んでいるときは罪無しに拾い上げ、地面に食い込んでいた場所の直後を基点に1クラブレングス以内のジェネラルエリアにドロップをする。

・カート道路や舗装された道路、サブグリーン(グリーンエッジを含む)はプレー禁止とする。
その際、スタンスがかかる場合も救済を受けなければならない。

・一部グリーンとグリーンエッジの境界に溝があり、溝に球が触れている場合はオングリーンとする。

・アマチュア救済措置
ショートホールはプレーイング4を選択できる。
6番8番12番においては黄色の円をドロップエリアに2打罰でプレイを再開できるものとする。

・ホールとホールの間では、練習ストロークをしてはならない。ただし、ハーフターン時のパッティング練習のみ認める(練習場及びアプローチ練習は禁止)
・プレー中にて処置について疑問がある場合は2つの球をプレーしてそのホールを終えることができる。その際スコアカードを提出する前に、競技委員に報告しなければならない。